

令和3年6月24日
文教福祉常任委員会資料
健康長寿部長寿生きがい課

令和2年度宇治市広野地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和 2 年度 事業報告書

令和 3 年 5 月 17 日

施設名	宇治市広野地域福祉センター
団体名	一般財団法人 宇治市福祉サービス公社
代表者名	理事長 塚原 理俊

(1) 業務実施状況報告(2年度)

【管理運営の方針と結果】
「利用者とともに、市民とともに～利用者本位のあたたかいサービスの提供」をモットーに以下の運営方針を掲げた。 —運営方針— <ul style="list-style-type: none">・ 地域に根ざした福祉活動の拠点・ 地域福祉活動の交流の場・ 市民のニーズに合った施設・ 安全で安心な施設 —結果— <ul style="list-style-type: none">・ 居宅介護支援事業所等に配置されている専門職が、介護相談等の相談に対応している。・ 新型コロナウイルス感染症対策として、入り口に消毒剤、各トイレにもアルコール消毒液、液体石鹸、手拭き用ペーパーを設置。食中毒、新型コロナウイルス・インフルエンザ感染症に関する最新情報や具体的な予防方法の掲示と注意喚起を実施。・ 学区福祉委員会やBタイプリハビリ等の活動・宇治市の介護予防事業のOG会の活動の場の提供。・ 施設の清掃、エレベーターの点検保守、風呂の水質検査等を実施。
【施設の平等利用の考え方と実施した対策】
—平等利用の考え方— <ul style="list-style-type: none">・ 広野地域福祉センターは常に利用者にかかれたものとし、公の施設であることを常に念頭におき、センターの利用者に対し、公平な運営を行う。 —実施した対策— <ul style="list-style-type: none">・ 利用証の提示の徹底、浴室利用の男女入れ替え時間の遵守、デイルーム内でテレビの音量や話し声等について他の利用者への配慮をしていただくこと等を利用者に周知し、全利用者が快適に過ごしていただけるよう配慮した。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果	
【令和2年度の取組結果】	
<p>1. 年2回開催のセンター管理運営委員会にて（7月・2月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の利用数・利用回数の報告。 ・各委員に団体利用拡大（各所属団体でのセンター利用の拡大のための周知など）をお願いした。 <p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館や一部制限を行ったことや、10月から1月末までのエアコン等改修工事のため、積極的な活動ができなかった。</p> <p>令和2年度は新規利用者数 12名の登録があった。（令和元年度は9名）</p>	
【令和元年度の取組結果】	
<p>1. 年2回開催のセンター管理運営委員会にて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の利用数・利用回数の報告。 ・各委員に団体利用拡大（各所属団体でのセンター利用の拡大のための周知など）をお願いした。 <p>2. 第12回コミュニティカフェの開催</p> <p>本年度も地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して地域住民の皆様が地域福祉活動の向上を目指す事を目的に10月14日（月・祝）に開催。総勢170名の参加者があった。</p> <p>本年度は子どもたちを対象にハロウィンカフェと題して広く子どもたちの参加を求めた。</p> <p>3. 高齢者食堂 7月21日（日）11:30~14:00 17名の参加</p> <p>介護保険サービスを利用していない高齢者の皆様の身近なお困りごとに耳を傾け、悩み相談できる場づくりを食を通して行った。</p> <p>4. 地域のサロン（城南荘木曜カフェ）・大開学区福祉委員会主催会食会等へのPR</p> <p>各サロンや研修会、会食会等へ定期的に職員を派遣し、レクリエーションやお話を通してセンター利用につながるよう積極的に足を運んだ。延べ5回程度</p> <p>5. 世代間交流会を通して魅力あるセンターづくり</p> <p>子ども園、小学生などデイサービス利用者や貸館団体と交流で事業を行い、世代間交流を通して福祉活動拠点として魅力的な居場所づくりとなった。</p>	
【施設管理状況】 2. 広報実施結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・センター受付窓口や書棚にてセンターパンフレットや市の委託事業のリーフレットを設置。掲示板等においても案内した。しかし、感染拡大を懸念し、積極的な広報活動までに至っていない。 ・ホームページ（ブログ）・書面にて、センターに関する各種取組、感染拡大について等の情報発信をした。（救命講習会、飾花事業の紹介等） ・12月10日 城南荘集会所の城南荘木曜カフェにてセンターのPRを予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。 	
【施設管理状況】 3. 職員配置状況	
センター長	1名（宇治市福祉サービス公社広野事業所所長兼任）
受付及び管理職員 及び営繕	4名（広野デイサービスセンター長、デイサービスチーフ、事業所事務、管理人）
浴室清掃	2名（広野デイサービスセンター補助員兼任）

<p>【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果</p> <p>—連携の考え方—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇治市や住民団体等との共同イベント等を積極的に進めるとともに、それらが開催するイベント等へ積極的に支援協力をする。 <p>—連携の結果—</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大開学区福祉委員会、幹事会・総会・会食会等の会場としての参加及び会場提供。また学区福祉委員主催の、ふれあいサロン撫子の会の会場提供→感染症対策の依頼 2. ホット大開 日タイプリハビリ会場としてセンターを開放。→感染症対策の依頼 3. 各登録団体それぞれに対し新型コロナウイルス感染症拡大防止についての啓発を行った。 4. 各種総会及び幹事会の出席 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学区、喜老会、連合町内会総会は開催されず。 5. 管理運営委員会の開催 第1回 7月21日(火) 14:00~14:40 参加6名(1名欠席) 第2回 2月17日() 10:00~10:40 参加6名(1名欠席)
<p>【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 年2回の消防訓練(7月15日・2月25日)の実施。2月28日災害訓練は中止(東広野連合町内会) 2. 施設管理人による定期防犯・防火巡回の実施・備品管理。 3. 警備会社による通報点検。
<p>【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策</p> <p>利用者の皆様に来所、退所時に挨拶を行い、その都度何か問題があれば、気楽に話をしていただけるような雰囲気づくりを行った。利用者からのご意見については、必要に応じて迅速な対応に努めた。</p>
<p>【サービス向上取組内容】</p> <p>【令和2年度取組結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者が気持ちよく利用していただく為に、職員一同明るい挨拶を積極的に行った。 ・ マッサージ器、ヘルストロンのカバー等、定期的な清掃による衛生管理を実施し、気持ちよく使用していただけるようにした。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の一環としてヘルストロンは1席あけ対応した。 ・ 各部屋の消毒液設置 ・ 玄関に手指消毒液を利用者の使いやすい高さに設置し、トイレにも液体石鹸、アルペット消毒液、ペーパータオルを置くなど感染症対策を講じた。また、感染症に関する最新情報の掲示や感染予防方法の掲示を行った。また、感染症キットを設置し、嘔吐される方への早期対応できるように訓練を実施した。 ・ 机や椅子の備品をチェックし、ねじの緩みなど全件点検した。 <p>【令和元年度取組結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者が気持ちよく利用していただく為に、職員一同明るい挨拶を積極的に行った。 ・ マッサージ器、ヘルストロンのカバー等、定期的な清掃による衛生管理を実施し、気持ちよく使用していただけるようにした。 ・ 玄関に自動手指消毒剤を利用者の使いやすい高さに設置し、トイレにも液体石鹸、アルペット消毒液、

ペーパータオルを置くなど感染症対策を講じた。また、感染症に関する最新情報の掲示や感染予防方法の掲示を行った。また、感染症キットを設置し、嘔吐される方への早期対応できるように訓練を実施した。

- ・ コミュニティカフェを開催し、センターの活動状況を地域にPRした。
- ・ 作品展示用に設置した掲示板を活用して、利用団体の作品や活動の様子、デイサービス利用者の作品、宇治支援学校の生徒が運営するカフェのパンフレット、新聞記事を展示し、情報発信や交流の機会を設けた。

デイルーム改修（12/3～2/24）の期間にこれまでの備品を整理する。また、机や椅子の備品をチェックし、ねじの緩みなど全件点検した。

【管理経費縮減の具体策と結果】

【令和2年度の取組結果】

- ・ トイレ利用の市民の方には資源を大事に使っていただくため、節水運動へのご協力を呼びかけた。年間を通した節水キャンペーンの継続実施
- ・ エアコン・換気扇の大規模工事の実施
- ・ デマンド監視装置により最大消費電力の管理の他、夜間不要電灯の消灯、エアコンの必要部所からの起動、夏季エアコン始動時の一斉入力回避（部屋ごとに始動）、デイルーム利用者不在時のエアコン停止、消灯、窓際によしずを設置し室温上昇を抑制するなどにより電気料金の節約に努めた。
- ・ 電気/水道/ガス使用量の日常管理
電気/水道/ガス利用状況を日々確認し、データ入力管理を行い漏水等の未然防止対策として日常管理を徹底し節減に努めた。

令和元年度から令和2年度の経費（光熱水費）実績

		令和元年度	令和2年度	前年度比 (%)
電気	千円	899	844	93.9
ガス	千円	528	364	68.9
水道	千円	963	755	78.4
合計	千円	2,390	1,963	82.1

【令和元年度の取組結果】

- ・ 浴室、トイレ利用の市民の方には資源を大事に使っていただくため、節水運動へのご協力を呼びかけた。年間を通した節水キャンペーンの継続実施（平成30年度12月に下水道工事済）
- ・ デマンド監視装置により最大消費電力の管理の他、夜間不要電灯の消灯、エアコンの必要部所からの起動、夏季エアコン始動時の一斉入力回避（部屋ごとに始動）、デイルーム利用者不在時のエアコン停止、消灯、窓際によしずを設置し室温上昇を抑制するなどにより電気料金の節約に努めた。
- ・ 電気/水道/ガス使用量の日常管理
電気/水道/ガス利用状況を日々確認し、データ入力管理を行い漏水等の未然防止対策として日常管理を徹底し節減に努めたが、平成30年12月より下水道に切り替えたため水道料が増加し、光熱水費合計は前年度より約374千円増えた。

<p>【管理能力】職員研修計画と実施状況</p> <p>—職員研修計画—</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理人に対する接遇研修の実施。 当センターに勤務する従業員の施設管理に関する研修。 <p>—実施状況—</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理人と適宜ヒアリングを行い、必要に応じてマニュアルの再確認、電話応対等の管理人業務指導を行った。 年間研修計画に基づき、感染症予防、接遇、個人情報保護、人権等に関する研修を実施した。 通報、避難誘導、初期消火に関する消防訓練を実施した。 センター内利用者の救急蘇生の対応能力を向上させるため、AED講習に係る応急手当普及講習会を実施した。
<p>【個人情報保護措置と実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 当法人が定める「個人情報保護規程」に基づき、基本方針及び利用目的を掲げ、個人情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じた。 <p>令和2年度は個人情報の開示請求はなかった。</p>
<p>【情報公開対応と実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文書の開示等情報公開については当法人が定める「情報公開規程」に基づき取り扱った。 令和2年度は、実施事例はなかった。
<p>【その他】特記すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年4月10日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため施設休館 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の減少がみられた。 新型コロナウイルス感染症の感染対策として、遮蔽板や手指用アルコールを設置するとともに、利用後の備品のアルコール消毒を徹底した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者の把握を徹底し、感染者が出た場合は、同じ時間帯に利用された方と連絡が取れるようにした。

(2) 施設利用状況報告(2年度)

【施設利用状況】 1. 入館者数

平成元年度から令和2年度の入館者数(人)

区分	令和元年度	令和2年度	前年度比(%)
ダイルーム利用者数	2,678	807	30.1
浴室利用者数	1,434	0	0.0
介護者教育室・会議室	12,941	3,416	26.4
料理教室	744	23	3.1
合計	17,797	4,246	23.9

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、浴室休止

【施設利用状況】 2. 貸館状況

令和元年度から令和2年度の貸館状況

区分	件数 人数	令和元年度	令和2年度	前年度比(%)
介護者教育室	件数	480	215	44.8
	人数	12,941	3,416	26.4
料理教室	件数	39	4	10.3
	人数	744	23	3.1
合計	件数	519	219	42.2
	人数	13,685	3,439	25.1

(3) 管理経費収支状況報告(2年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市広野地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	6,539	6,079	指定管理料 6,079	
	その他				
収入合計(A)		6,539	6,079		
支出	人件費	2,234	2,234	賃金・法定福利費等 2,234	
	事務費	84	111	消耗品費 34 通信運搬費等 73 印刷製本費 4	
	管理費	4,221	3,734	光熱水費 1,963 委託費 1,584 修繕費 187	
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		6,539	6,079		
収支(A) - (B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中閉館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(2年度)

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
/		

(4) - 2 事業収支状況報告(2年度)

団体名 一般財団法人 宇治市福祉サービス公社

(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出(B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講 師 謝 金	材料費 等	その他
計							

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること